

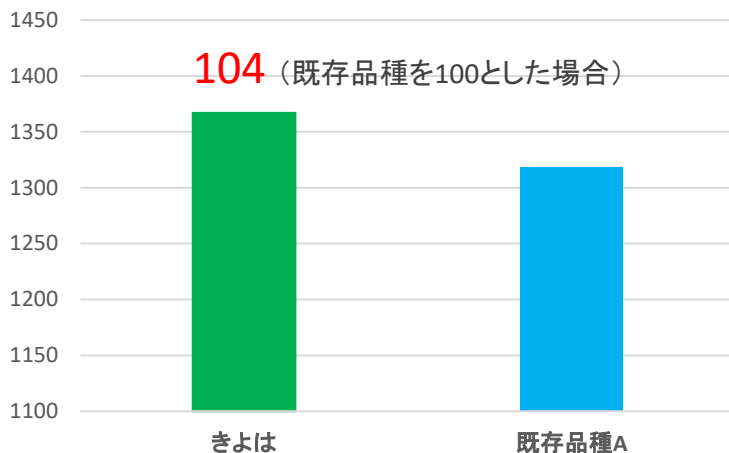
耐病性・消化性に優れる

オーチャードグラス中生品種

きよは

収量性に優れます！

年間合計乾物収量(kg/10a)
(3カ年、東北・関東6県平均)



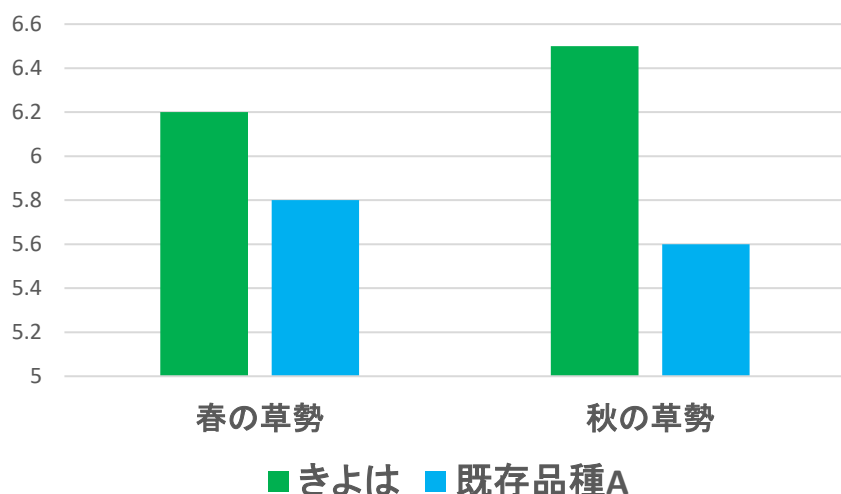
●「きよは」は既存品種に比べ、東北、関東の6県で実施された調査で高品質、多収であることが確認されました。

「きよは」の出穂揃期の草勢

出穂後は嗜好性の低下が早いですが、早刈りの影響は小さいので、早めの収穫を心掛けて下さい。

低温伸長性が改良されているため、春、秋の草勢が良好です！

春、秋の草勢(1:極不良～9:極良)



● 早春や晩秋の生長性が高まっていることで、草地の利用度も高まります。

● 再生力が高まっていることで、雑草との競合力も増し、持続性が向上しています。

● 低温伸長性ばかりでなく、夏季の高温耐性も強まっています。

栽培適地 : 寒冷地から温暖地の中標高地が適地です。

用途 : 採草および放牧の両方に利用可能です。

種子の販売 : **2025年**から開始します。

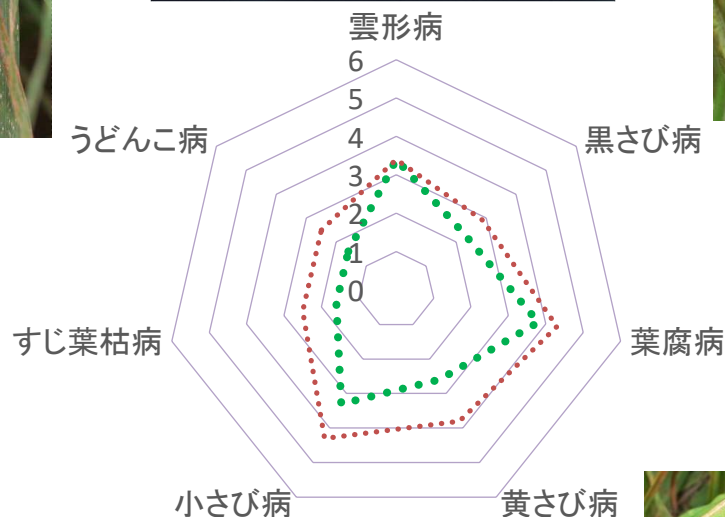
「きよは」についてもう少し知りたい方は、コチラ →

一般社団法人 日本草地畜産種子協会 03-3251-6501



「きよは」は各種病害への抵抗性に優れています！

「きよは」と既存品種Aの耐病性の比較（1：無症状～9：甚だしい発症）



……きよは

……既存品種A



病害写真出展：インターネット飼料作物病害図鑑 <https://www.naro.affrc.go.jp/org/nilgs/diseases/dtitle.html>



夏枯れによる減収を避けるには・・・

- 気温20℃以下の生長期では、刈取後は必ず施肥しましょう。
- 梅雨明け時の草丈は30 c m程度に抑えましょう。
- 梅雨明け後の30℃を超えるような高温時の刈取りは植生を衰退させるので厳禁です。
※ どうしても刈る際は高刈りにしましょう。
- 数日雨が降らない、と予報されている場合は、刈取りを延期しましょう。

【育成機関】 お問い合わせ先：
農研機構 畜産研究部門
MAIL: sh-koho-nilgs@naro.go.jp



The National Association of Racing
地方競馬全国協会
畜産振興事業